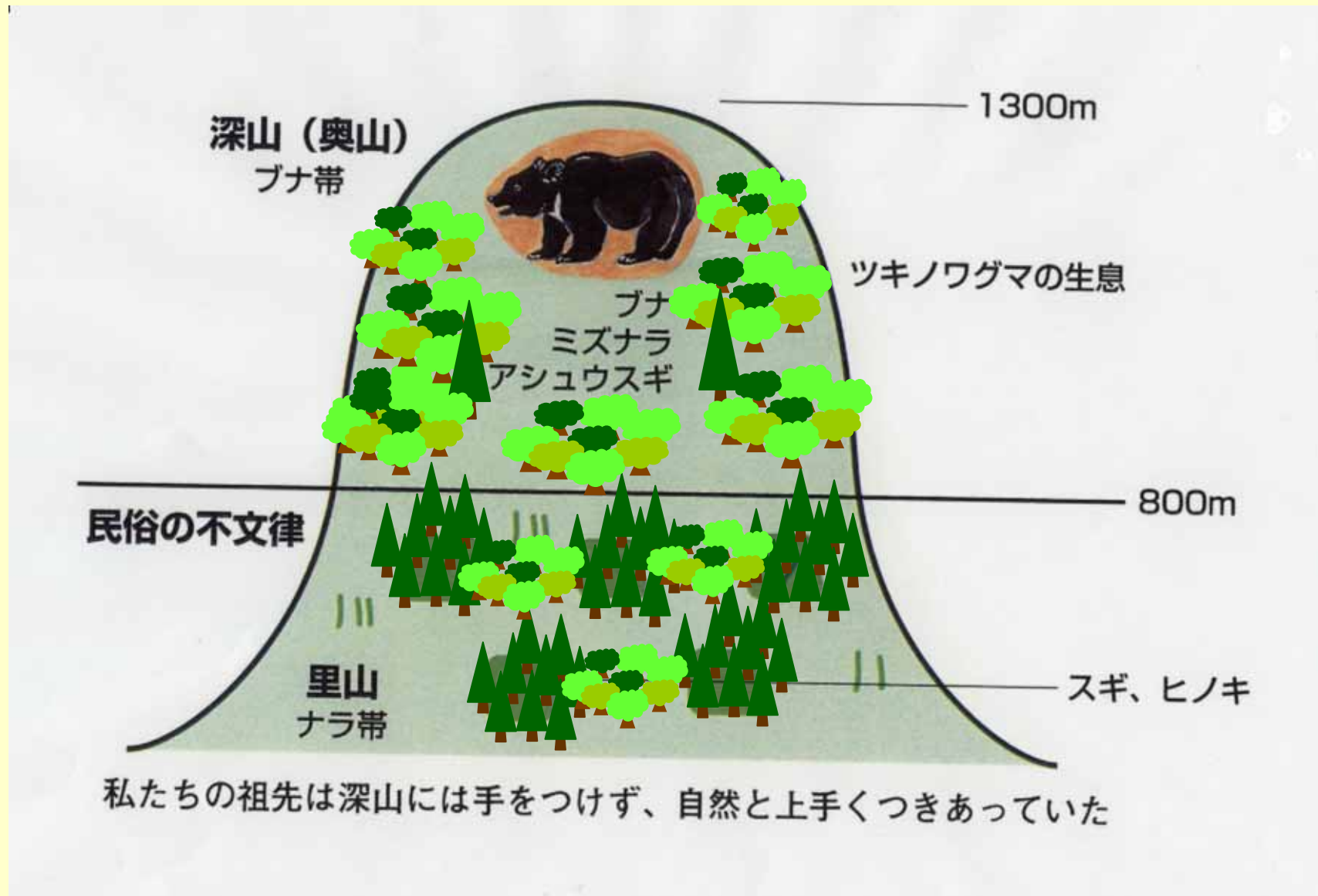


豊かな森を次世代へ

日本熊森協会

# 棲み分けにより共存





# 奥山自然林





奥山自然林



# 生物の多様性

奥山自然林







**生物の多様性**

**森 = 植物+動物**

**奥山自然林**





高い保水力

奥山自然林



# 人工林





# 人工林





# 人工林





# 人工林















但東町 大河内





宍粟市 波賀町





宍粟市 波賀町





宍粟市 千種町













石川県白山山麓

2005年8月20日 北国新聞





どんぐりの木が枯れていく

石川県白山山麓

2005年8月20日 北国新聞





どんぐりの木が枯れていく

地球温暖化

石川県白山山麓

2005年8月20日 北国新聞







# 奥山水源域大規模トラスト開始 (クマ生息地)

2006・2007年度実績

富山県

兵庫県

静岡県

京都府

岐阜県

合計 1224 ha(377万坪)

福島県





兵庫県戸倉トラスト地 120ha



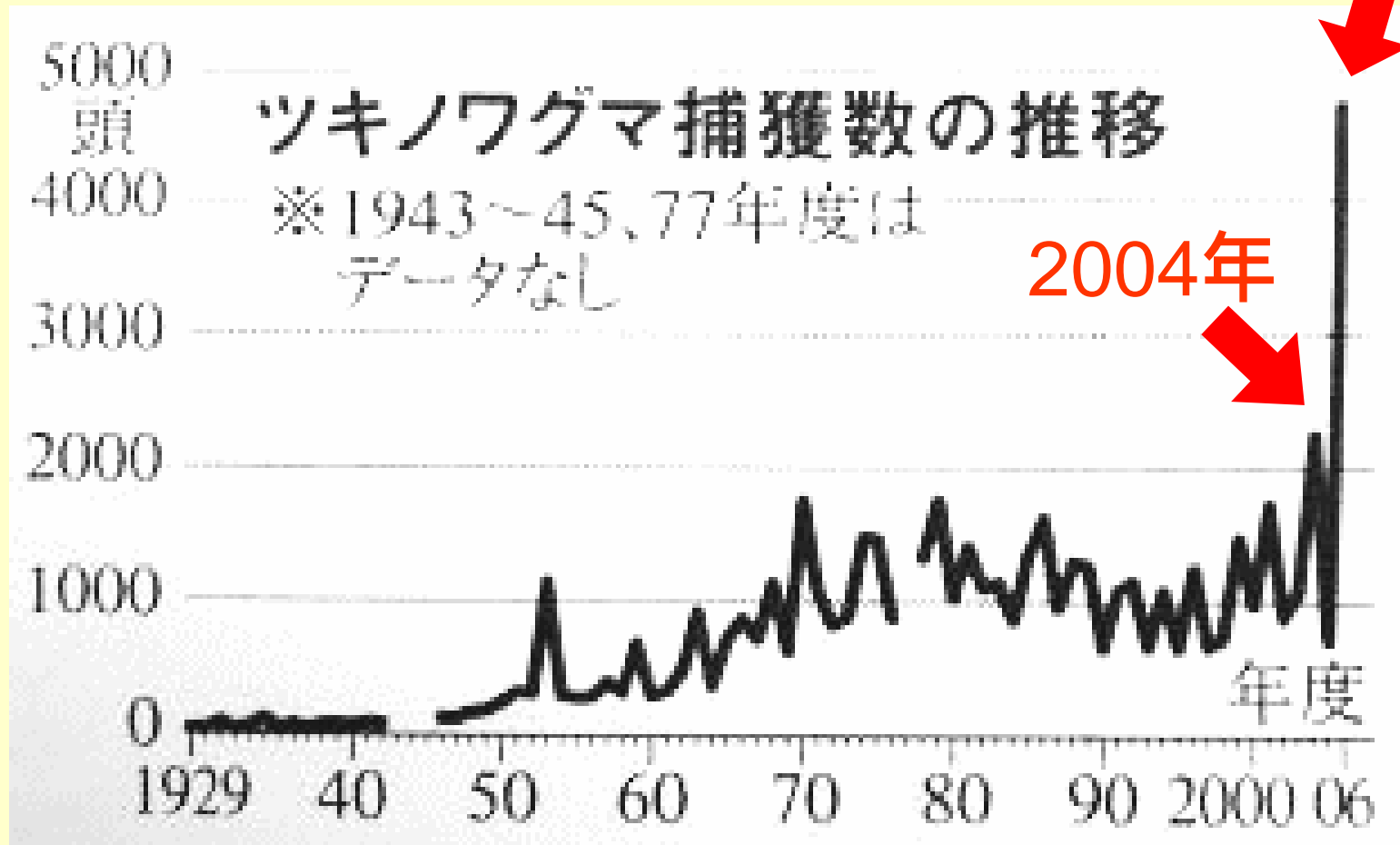


富山県トラスト地 670ha

2006 7 31



## < 2004年と2006年の大量捕獲 >



ツキノワグマ国内生息推定数 8000頭 ~ 10000頭



# 熊森が保護飼育している花子ちゃん



8月



11月

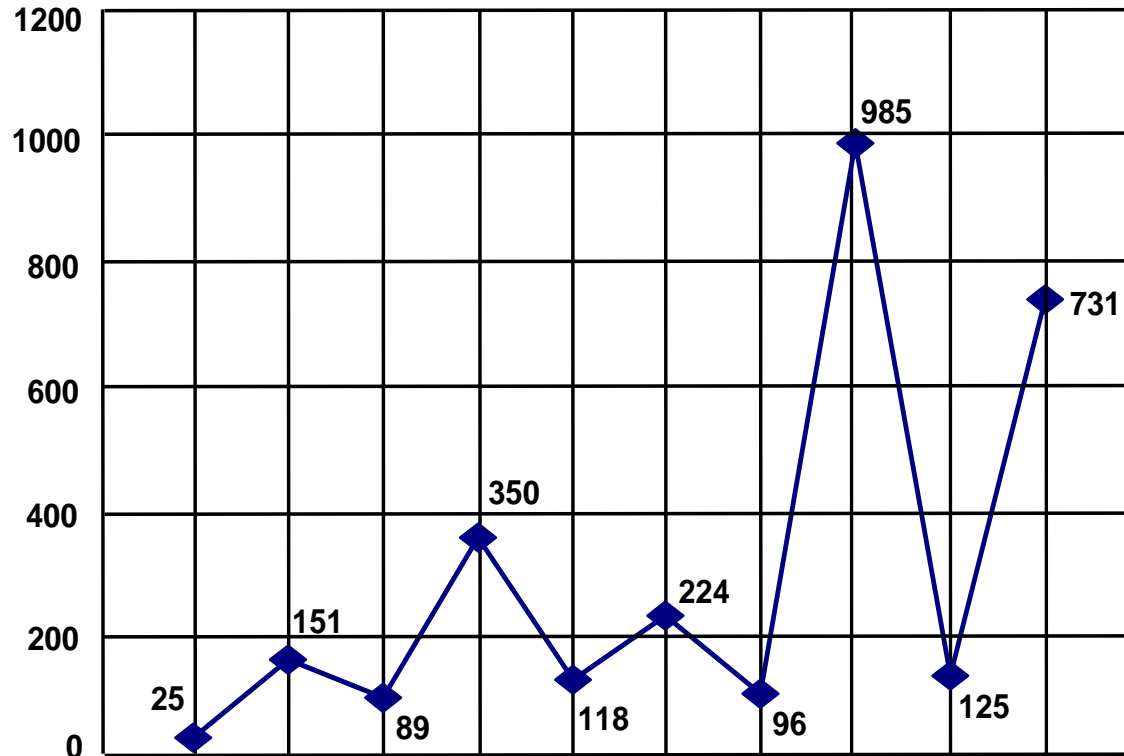


# <なぜクマは山を下りてきたのか>

## 兵庫県

クマの年間目撃件数と山の実り

目撃件数



	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
ブナ	並	凶	豊	凶	並	凶	豊	凶	並	凶
ミズナラ	豊	凶	豊	凶	並	凶	豊	凶	豊	凶
コナラ					豊	並	豊	凶	並~凶	凶

## 熊森が主張する原因 エサ不足

1. 開発
2. 人工林
3. 地球温暖化

## 専門家の説

1. クマ増加説
2. 生息地拡大説
3. 里山放置説
4. 人なめ説
5. 味しめ説



# < 動物の個体数の変動 >

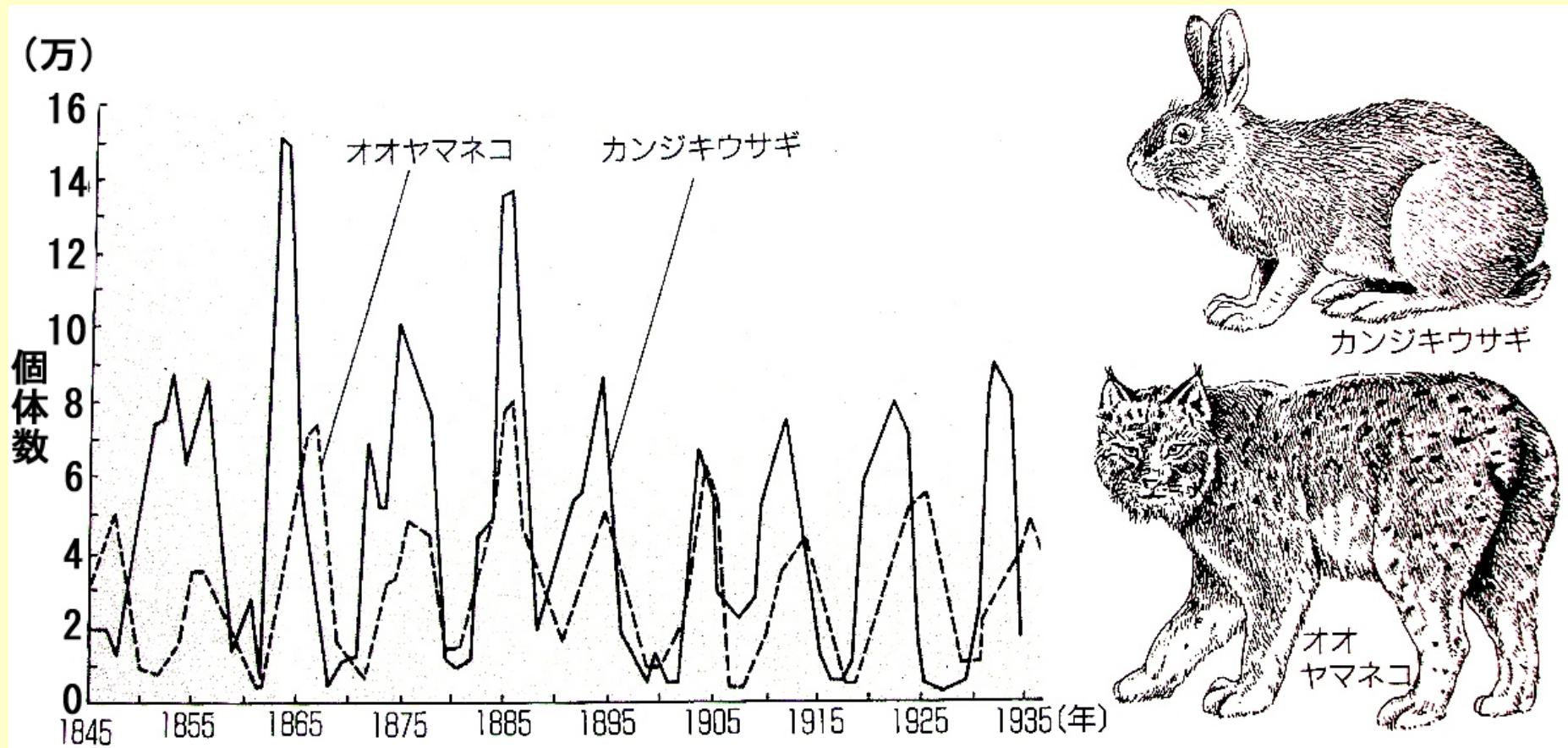


図28 動物の個体数の変動 このグラフは、カナダにすむカンジキウサギとそれを食べるオオヤマネコの個体数を、毎年とれる毛皮の数から推定したものである。



奥山  
動物

中国山地

手つかずの森

800m

里山  
動物 + 人間

棲み分け

3割までの林業利用

人里  
人間

獣害軽減  
国産林業の振興  
持続可能な林業

森からの豊かな水

全生物の命

農業

漁業

工業

都市水源

